

◇各地の農業用水スナップ集



親水公園（黒磯市高林）

この水路は、江戸時代にかんがい用水として開削されましたが、那須疏水の完成により、その役目を終え、現在は親水公園として利用されています。



湧水地と小川（大田原市親園）

大田原市内には平地林を有する湧水地が多数存在します。この湧水は水田かんがい用水の貴重な水源となっています。



肘内掘（塩谷町大久保）

集落の中を流れる農業用水は、かんがい用水、防火用水等としてのほかに、旧家と黒塀が作り出す落ち着いた風情に景観用水としてプラス1（ワン）の効果を与えています。



大郷戸ダム（益子町山本）

水環境整備で生まれ変わった大郷戸ダム（農業用のダム）のせせらぎ水路は多くの子供たちでにぎわっています。



杉線香水車（今市市大室）

農業用水を動力源とした杉線香作りのための水車が現在でも残っています。



倉掛湧水（矢板市倉掛）

湧水地に自生するタカナの摘み取りが行われています。また、下流ではかんがい用水として利用されています。